

2016年10月11日
ピクスタ株式会社

～ストックフォトで地方創生、地域の「働き方革新」と「観光誘致」に貢献～ 鹿児島県奄美市と提携「ロケーションアイランド計画」開始 奄美市民の複業を推進、来春の撮影ツアーで観光誘致も

写真・イラスト・動画素材のマーケットプレイス「PIXTA(ピクスタ)」(<https://pixta.jp>)を運営するピクスタ株式会社(東京都渋谷区 代表取締役社長:古俣大介、東証マザーズ:3416)は、2016年10月7日、鹿児島県奄美市(市長:朝山 毅)と提携し、「ロケーションアイランド計画」の取り組みを開始いたしました。



【トピックス】

- 奄美市と提携し、奄美市民の複業支援・観光誘致・資産活用に取り組みます。
 - ・ 島内でのストックフォトセミナーや撮影会を実施
 - ・ 奄美市が管理する観光施設及びロケーションでの撮影を事前に許可し、ストックフォト撮影活動をサポート
 - ・ 来春3月には、観光誘致を目的に「ストックフォト撮影ツアー」も敢行予定
 - ・ 奄美大島観光物産協会とPIXTAが連携し、奄美の写真の販売、地域収入に。

奄美市が2015年より推進する「フリーランスが最も働きやすい島化計画」の一環として、2016年10月7日に連携協定を締結。島で撮影した写真をストックフォトとして商業的に販売可能にできるよう奄美市がバックアップし、奄美市が管理する観光スポットにおけるストックフォトの撮影を事前に許可することで、気兼ねなく写真素材の制作に打ち込める環境を整えました。撮影可能なロケーション地は現在17箇所、今後も順次拡大予定です。

また、市民のストックフォトによる複業支援を目的とし、売れる写真素材のノウハウを伝授するストックフォトセミナー及び、撮影会も10月8日・9日に開催いたしました。

さらに、来春3月には旅行会社のクラブツーリズム株式会社(東京都新宿区、代表取締役社長:小山佳延)と共催で奄美大島でのストックフォト撮影旅行も企画しており、市民の複業支援だけでなく、観光誘致にも寄与することで、離島の魅力を活かした地域創生を目指します。

■ 提携の背景

鹿児島県奄美市は、世界自然遺産に登録が期待される豊かな観光資源を持ちながらも、本土の経済圏から離れ、市内に大規模な産業がないことから、若年者が十分に能力を発揮できる就業の場が少ない・やりたい仕事がないといった、離島特有の問題を抱えています。

これを背景に、奄美市では場所や時間の制約を克服できる IT 関連事業の振興を推進し、2015 年より「フリーランスが最も働きやすい島化計画」を開始。以来積極的に「情報 (ICT)」環境を構築するとともに、民間企業と連携しながら、ICT を活用した仕事機会の創出、定住促進、子育て支援 (在宅ワーク支援) などに取り組んでいます。

一方、ピクスタは、「インターネットでフラットな世界をつくる」を理念に、「誰もが自分の才能を発揮できる機会を提供する」ことをミッションとして掲げ、創業以来、時間や場所、肩書などにとらわれず、誰もが自分が撮影した写真・動画、描いたイラストをデジタル素材として販売し収益を得られるデジタル素材のマーケットプレイス「PIXTA」を運営してまいりました。

現在、PIXTA では国内外で約 20 万人のクリエイター会員 (PIXTA に素材を投稿し、販売するサービス利用者の呼称) が登録・活動しています。

PIXTA では、ストックフォト制作を、場所を問わず空き時間を利用してできる「新しい働き方」のひとつと位置づけ、これまで全国各地でセミナーや撮影会を開催することで、地方クリエイターの育成やコミュニティの活性化にも力を入れてまいりました。

一方で、観光地や商業施設などでは、商用の撮影に際し事前の許可取得を求めるケースも多いことから個人の商用撮影が行いづらく、クリエイターが地元のロケーションを活用しづらい現状がありました。

そこで、ピクスタと奄美市が提携し、市民がストックフォトに取り組みやすい環境を整え、複業支援を促進すると共に、島の魅力を発信する「ロケーションアイランド計画」として、連携協定を締結し、奄美市役所にて調印式を執り行う運びとなりました。

■ 提携の概要

奄美市とピクスタは本提携による「ロケーションアイランド計画」で、3つの取り組みを推進してまいります。

1. 奄美市民の複業支援

(i) スtockフォトセミナー及び撮影会の開催

奄美市民を対象としたストックフォトセミナー、及び撮影会を実施。第一弾として、2016 年 10 月 8 日 (土)・9 日 (日) の 2 日間で開催し、ストックフォトによる複業を支援してまいります。

10月8日(土) 13:00~15:00 奄美振興会館2F 第二会議室 奄美市名瀬長浜町 517 《定員》30名 《料金》無料 《対象》写真撮影に興味がある市民の方々	ストックフォトセミナー基本講座 ・ストックフォトとは ・売れる写真と売れない写真の違い ・写真を売るために知っておきたいこと・注意点
10月9日(日) 10:00~15:30 午前:大浜海浜公園 / 午後:奄美市街 * 雨天の場合は参加者にのみ別途連絡 《定員》20名 《料金》無料 《対象》写真販売に興味のある市民の方々と、デジタルカメラ所有者(スマートフォン不可)	ストックフォト撮影ワークショップ 地域性を活かした"売れる"写真の撮り方を学ぼう! ・撮影テーマを企画する ・地元で売れる写真を撮ってみよう(実践) ・講師フィードバック(講評)

(ii) 奄美市が各地ロケーションの撮影を事前に許可

- 奄美市が管理する観光施設・ロケーションのストックフォト撮影を、奄美市が事前に許可、またはその他市内のロケーションとの連携を行ないます。
- 許可済みのロケーションは、奄美市が運営する Web サイト「フリーランスが最も働きやすい島化計画」(<http://www.amami-freelance.com/>)上で、発表すると共に、各所のプロパティリリース(権利保有者が撮影を許可する同意書)をダウンロード可能にします。



- 現在市が許可、または市内各所と連携の上許可を得られたロケーションは「マングローブパーク」「奄美市本場奄美大島紬泥染公園」など 17 箇所。(ロケーションは今後も順次拡大予定)
- これにより、撮影ロケーションの自由度を高め、ストックフォトによる複業を支援します。



写真: (左) マングローブパークのマングローブ、(中央) 紬泥染公園、(右) 泥染の様子

2. 撮影旅行による観光誘致

奄美市から許可を得た各地ロケーションを中心に、奄美の魅力あふれる自然を舞台にした「ストックフォト撮影ツアー」を敢行。第一弾として、来春 3 月にクラブツーリズム株式会社の協力を得てのツアーを予定しています。

(写真は、2015 年 4 月にピクスタとクラブツーリズムが共催したストックフォト撮影ツアーの様子。講師に教わりながら、富士山の撮影に臨みました)



3. 資産の活用と地域の魅力を発信

奄美大島観光物産協会が保有する奄美大島の写真を PIXTA で販売すると共に、奄美大島観光物産協会の Web サイト「のんびり奄美」(<http://www.nonbiriamami.com/>)からも、PIXTA の素材を購入できるように連携いたします(2017 年 2 月予定) 地方自治体等が保有する資産を活かすことで、地域収入につなげます。



■ 本提携に関するコメント

奄美市市長：朝山 毅

本市では、昨年度より情報通信技術を活用した新しい働き方支援として、「フリーランスが最も働きやすい島化計画」を策定し、取組を進めております。

現在、情報基盤の整備拡充に取り組んでおり、今回、写真などのデジタル素材の提供を行うピクスタ株式会社と連携することで、更なるインターネットを活用した多様な働き方を創出してまいります。

この取組が、仕事機会の創出、移住・定住促進、子育て支援など、地方創生の推進、また奄美の PR と共に観光振興に寄与していくことを期待しております。

ピクスタ株式会社 代表取締役社長：古俣 大介

当社は「誰もが才能を活かせるフラットな世界」の実現に向けて、時間や場所、肩書にとらわれず活躍できるクリエイティブなプラットフォームとして、デジタル素材のマーケットプレイス「PIXTA」を運営してまいりました。PIXTA はどこに住んでいても取り組める自由度の高い「自分を活かす機会」です。個人の活躍を支援する奄美市とは共通の想いを抱いて、共に島民の可能性を広げ、豊かな暮らしづくりをサポートしてまいります。

ピクスタと奄美市は、本提携を通じて、離島の特色を活かした新しい地方創生の在り方を実現していくとともに、フリーランスの働きやすい世界の実現を目指していきます。

■ 鹿児島県奄美市について

奄美市は、鹿児島県本土と沖縄本島の中央に位置し、全国の離島の中で佐渡島に次ぎ 2 番目の大きさである奄美大島の拠点都市として約 4 万 5 千人が暮らしております。市内には、マングローブ原生林や特別天然記念物アマミノクロウサギなど、太古の生命が息づく世界自然遺産候補地として多くの自然や景勝地を有しています。また、全国的に有名な本場奄美大島紬や黒糖焼酎のほか、古くから伝承された島唄や八月踊りなどの伝統文化も随所に見られます。国内の主要都市からは飛行機 1 本でアクセスでき、毎年多くの観光客が訪れています。

■ ピクスタについて

「個人が生み出すオンリーワン」を支援したいという想いから、2005 年 8 月に創業。誰もが参加できるフラットな投稿スタイルで、高品質・低価格な写真・イラスト・動画のストック素材をインターネット上で売買できるデジタル素材のマーケットプレイス「PIXTA」(ピクスタ)を 2006 年 5 月に開設しました。

販売価格は写真・イラストは 1 点 540 円～、動画は 1 点 2,160 円～のサイズ毎の一律価格で提供。

現在、日本国内最大のマイクロストックフォトサイト(低価格ストックフォトサイト)に成長し、「インターネットでフラットな世界をつくる」を理念に掲げ、2013 年にシンガポールに子会社を設立し、アジア展開にも注力。2014 年には定額制サービスを開始、2015 年には東証マザーズに上場し、アジア No.1 のクリエイティブ・プラットフォームを目指しています。

◎ストックフォトとは

頻繁に使用されるシチュエーションであらかじめ撮影・制作された写真やイラスト、動画などのビジュアル素材のこと。撮りおろし・描きおろしに比べコストが低く、必要なときにすぐ使えるという利点から、広告や出版物、テレビ番組など、さまざまな用途に使用されています。



出版、テレビCM、商品パッケージ、スマホアプリなどにもご利用可能です。ロイヤリティフリーなので、一度購入すると、様々な用途に何度でもご利用いただけます。
 画例な素材管理もありません。レンタルボジやレンタルフォトに変わる24時間いつでも検索・ダウンロード可能なストックフォトサービスです。

画像素材 検索カテゴリ

※検索した素材は、検索履歴からいつでも再検索、素材番号でリストアップすることができます。

■PIXTA

- (日本語版) <https://pixta.jp>
- (英語版) <https://www.pixtastock.com>
- (中国語簡体字版) <https://cn.pixtastock.com>
- (中国語繁体字版) <https://tw.pixtastock.com>
- (タイ語版) <https://th.pixtastock.com>

* 決済対応通貨: 日本円、USドル、台湾ドル、タイバーツ、香港ドル、シンガポールドル

■ピクスタ株式会社

社名: ピクスタ株式会社 (東証マザーズ: 3416)
 設立: 2005年8月25日
 資本金: 309,487千円(2016年6月末時点)
 代表取締役社長: 古俣 大介
 住所: 東京都渋谷区渋谷 3-11-11 IVY イーストビル 9F
 TEL: 03-5774-2692
 FAX: 03-5774-2695
 URL: <https://pixta.co.jp/>
 事業内容: デジタル素材のオンラインマーケットプレイス「PIXTA」の運営
 出張撮影マッチングサービス「fotowa」の運営

支店: 日商匹克斯塔圖庫股份有限公司台湾分公司
 (英文名: PIXTA INC. TAIWAN BRANCH)
 子会社: PIXTA ASIA PTE. LTD.
 PIXTA VIETNAM CO., LTD.
 スナップマーケット株式会社

■プレスリリース・取材に関するお問い合わせ先■

ピクスタ株式会社 経営企画部 広報担当: 小林
 TEL: 03-5774-2692 / FAX: 03-5774-2695 / MAIL: pr@pixta.co.jp